

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2023年 9月28日

和泉市長 あて

団体名 ことわ会

代表者名 平野 恵造

所在地 和泉市いぶき野1-10-9

電話番号 0725-55-6671

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	箏音が響くやすらぎのまちづくり -みんなの笑顔があふれる『スマイル（住まう・居る）』和泉市-
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	_____ 437,050 円 (うち、対象経費 _____ 437,050 円)
支援金 交付申請額	_____ 218,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

## 団体概要調書

フリガナ	コトワカイ		
団体名	ことわ会		
団体の目的	和泉市の恵まれた自然、歴史の魅力に触れながら、幼稚園児から高齢の人々が箏に親しむことにより、『スマイル（住まう・居る）』和泉市の街づくりに貢献する。		
市内事務所の所在地	〒594-0041 和泉市いぶき野 1-10-9 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725 (55) 6671	F A X 0725 (55) 6671
フリガナ	ヒラノ エイゾウ		
代表者氏名	平野 恵造		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ	電 話	
		F A X	
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	2016年 9月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 ( 3回発行 ) ・ 無	会員数	30人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	①「お箏の体験会」を継続し、参加者が箏に親しむ機会を設ける。体験会参加者が体験成果を地域の公民館や施設で「箏の演奏・体験会」を開く。 ②幼稚園・小学校で「箏の演奏・体験会」を開き箏に親しむ機会を設ける。優しい音色を心に刻む。		
主な活動の実績	(令和3～5年)「お箏の一日体験会」の継続 (令和5年～：コロナによる活動制限緩和で 体験会参加者による地域公民館や施設で「箏の演奏・体験会」開催 ・和泉国際交流会 ICIX で「箏の演奏・体験会（シティプラザ 4/22）」・歌声サロンの「歌おう会二部の箏演奏（シティプラザ リハーサル室 7/16・いこいの家 英のお楽しみサロン（5/20） ・山深町会館いきいきサロン（9/12）・黒石イキイキサロン（12/17 予定）・太町いきいきサロン（2/11 予定） ・アイあいロビー12月2日（土）開催予定の和泉ボランティア・市民活動センター「アイ・あいロビー」25周年記念事業でのパネル展示・チラシ配架 ・モアいずみ令和6年3月2日のモアいずみフォーラムにて演奏予定 (令和3～5年、堺市幼稚園・小学校での「箏演奏および体験会」		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額 (円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 事業計画書

1 事業名	箏の音色が響くやすらぎの街づくり ーみんなの笑顔があふれる『スマイル（住まう・居る）』和泉市ー
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース □チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース □地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<p>①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等</p> <p>a. コロナによる活動制限の長期化により、いじめの低年齢化や不登校の子どもが増えている。</p> <p>b. 市民、特に高齢者の中には、趣味を持たず家に閉じこもりがちな生活を送り、地域で孤立する人々も多い。人生100年時代を迎え、心身とも健康寿命を延ばすことが求められる。</p> <p>②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果</p> <p>a 幼い頃にやすらぎの箏音を心に刻み、仲間と合奏する楽しさに触れる。これにより、いじめの萌芽を防ぐ。</p> <p>b 音楽演奏は脳機能を活性化するといわれている。成人・高齢者にはさらに合奏による『協働』の楽しさを生活の一部に取り込み国境を越えた活動で QOL を高めて健康寿命の増進に役立てる。</p> <p>c 日々の活動に全員が一致した高い目標を持つことで活動意欲を高める。</p>
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。</p> <p>a-1 広報・地域誌への掲載や学校訪問や和泉市教育委員会に働きかけて、幼稚園・小学校・中学校での「箏の演奏会と体験会」を案内する。要望園・要望校に箏を搬入して季節の箏曲演奏後に、全員箏に触れて演奏・合奏をする。</p> <p>a-2 年2回行楽シーズンに実力箏奏者による屋外演奏会「箏の調べ」を開催し、老若男女の行楽観光客に箏のやすらぎの響きを味わう機会を作る。</p> <p>b-1 箏の未経験者や練習する機会がない経験者にコミュニティセンターでの「箏三昧」を継続（月1回計12回）する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに「弾き初め「お箏(こと)のしらべ」（以下「弾き初め会」）に参加し「箏三昧」活動の成果を披露する。</li> <li>・総合福祉会館、アイ・あいロビーで当日参加型の「学び・買い物帰りの箏体験」を実施して、箏に親しむ機会・合奏する機会を広める。</li> </ul> <p>b-2 「箏三昧」など参加者の中から演奏チームを作り「体験会付の箏演奏会」を市内の緒施設で開催する。施設利用者・関係者・近隣の方に箏に親しむ機会・合奏する機会を設ける。</p> <p>b-3. 和泉国際交流会 ICX の「日本の伝統楽器 箏の演奏・体験会」に、「箏三昧」など参加者で、海外の人々が日本の伝統音楽ー箏の音色に親しむ機会・体験する機会を作る。また、演奏参加者が世界に目を開く機会を作る。</p> <p>c 和泉の国 JAZZ STREET や久保惣コンサートホール演奏に応募しことわ会等参加者で箏演奏と唱歌・アニメ曲・民謡・歌謡曲を合唱し、箏の音色が響くやすらぎの街づくりーみんなの笑顔があふれる『スマイル（住まう・居る）』和泉市ーを広める。</p>
②実施期間（日時）	令和6年度和泉市市民活動推進支援事業に係る採択日～ 令和7年3月18日
③実施場所	<p>a 和泉市内の幼稚園・保育所および小学校</p> <p>b-1 コミュニティセンター、総合福祉会館、アイ・あいロビー</p> <p>b-2 和泉市内地域公民館・いこいの家、介護施設他、</p> <p>b-3 シティプラザ研修室</p> <p>c 和泉の国 JAZZ STREET 会場・久保惣コンサートホール</p>

④主な対象者	和泉市在住の幼稚園児から高齢者まで（年齢・障がい・経験不問）
⑤参加予定者数	<p>a 和泉市内の幼稚園・保育所（3箇所予定）3×20人（60人）          小学校（5箇所予定）5×4クラス×30人（600人）          中学校（2箇所予定）2×4（クラス）×30人（240人）</p> <p>b-1 ・コミュニティセンター（12回）12回×15人（180人）          ・コミュニティセンター「弾き初め会」（会場定員1/2）168人          ・総合福祉会館（4回「年齢・経験不問、手ぶらで体験」「機能訓練者の箏体験」など）4回×6人（24人）          ・アイ・あいロビー（12回、「買い物帰りに箏体験」「ランチの前に箏演奏」他の企画を予定）12回×6人（72人）</p> <p>b-2 和泉市内地域公民館・いこいの家、介護施設他 10施設（予定）          10回×20人（200人）</p> <p>b-3 シティプラザ研修室 50人</p> <p>c 和泉の国 JAZZ STREET 会場・久保惣コンサートホール 100～200人</p>
⑥告知方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和泉市ホームページ・広報誌に掲載、地域のコミュニティ誌掲載</li> <li>・市内店舗にポスター掲示、</li> <li>・市役所および支所・図書館、コミュニティセンター、総合福祉会館、アイ・あいロビーにチラシ配布、</li> <li>・和泉市内地域公民館・いこいの家、介護施設他などに訪問・チラシ配布。</li> <li>・年2回行楽シーズンに実力箏奏者による屋外演奏会「箏の調べ」を開催し、老若男女の行楽観光客に箏のやすらぎの響きを味わう機会を作る。またこの場で「箏三昧体験会」を呼び掛けるチラシを配布する。</li> </ul>

## 5 事業スケジュール

次期（月）	内容
3月	運営会議（事業年度の実績を評価・反省の基にして新年度目標を建てる） 春・秋季屋外箏演奏会「箏の調べ」実施計画・演奏者選定・交渉。当日詳細計画作成・案内手紙発送
4月	和泉の国 JAZZ STREET 会場・久保惣コンサートホール演奏の応募検討。 春季屋外箏演奏会準備・集客実施・終了後反省会
4～3月	定例会を月二回開催（翌々月の行事の決定・参加者募集・集客プランに基づきチラシ配布。翌月の参加応募者の登録と追加応募者の募集。当月の実施計画：選曲・当日配置、実施・反省会と次回詳細案の修正・作成）
8月	和泉の国 JAZZ STREET 会場・久保惣コンサートホール演奏の応募
9月	秋季屋外箏演奏会「箏の調べ」実施計画・演奏者選定・交渉。当日詳細計画作成。
10月	運営会議（事業年度半ばの実績の評価・反省を基に新年度目標を見直す）。 和泉の国 JAZZ STREET 会場・久保惣コンサートホール演奏練習・実施・反省会。
11月	秋季屋外箏演奏会準備・集客実施・終了後反省会。 ・弾き初め会の参加者募集と選曲・練習計画立案、集客プランに基づきチラシ配布。
12月	・弾き初め会準備・集客手紙配布。
1月	・弾き初め会実施・終了後反省会。
	・発表会準備・集客チラシ配布・案内手紙発送。
3月	発表会準備・集客実施・終了後反省会 運営会議（事業年度の実績を評価・反省の基にして新年度目標を建てる） 春・秋季屋外箏演奏会「箏の調べ」実施計画・演奏者選定・交渉。当日詳細計画作成・案内手紙発送。

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	①和泉市在住の幼稚園児から高齢者まで、年齢・障害の有無・経験を問わず広い住民層をカバーする事業である。
②継続性	①一人でも仲間とでも演奏できる。 ②コミュニティセンターの「箏の体験会」参加費用は350/回で廉価
③実行性	①令和3年度の事業開始以来、参加者は漸増し、市民の声に呼応した取り組みである。 ②ことわ会の構成員の多くは、和泉市の成人箏教室で10年もの間、優れた指導者から指導を受けた経験があり、その後演奏技術の向上に努めている。健康を最優先して、人生100年時代の目標として本事業の遂行を掲げている。 高年齢者層や座位生活が少ない若年齢層に、座奏が困難な参加者が多い。立奏台・譜面台・椅子を備えているものの数少なく、これを補う方法として会員・参加者が準備してきたがその搬入が高齢者に大きな負担となっている。生涯学習課に施設側で(箏に加えて)立奏台の保有確保を請願し成果が少し出てきた。これによって高齢者がより長く箏合奏を楽しめ、若年者が気軽に伝統楽器になじめる機会を作れる。施設での箏面数に対応した立奏台・譜面台・椅子の常置が喫緊の課題である。
④協働性	①世代や地域を超えて幅広い層を含めた協働活動である。 ②ことわ会等参加者が市内諸施設に出張して箏を演奏し箏の優しい音色を聴く癒しの機会を設けると共に、体験会として施設利用者・利用者家族・施設関係者に対しても箏に触れる機会となり、地域交流の促進や高齢者の健康増進に繋がる。 ③他の伝統楽器(三味線、尺八他)・伝統芸能(民謡・詩吟の他、茶道・華道他)さらに現代曲との協働ができる。
⑤公開性	①行楽のシーズンに実力演奏者を招き、屋外演奏会「箏の調べ」を開催し、広く行楽客に箏のやすらぎの音色を楽しみ、親しむ機会を作る。 ②本事業を会報・定期的に会報の発行・ポスターやチラシの配布、広報誌・地域誌へ掲載し本事業についての情報を発信する。 ③人通りの多い(アイ・あいロビー他)場所で体験を併せた練習の機会を増やす、これによっても「箏の一日体験会」参加の契機を作る。 ④市内介護施設などに出張して「箏の演奏・体験会」として施設利用者・利用者家族、施設関係者に対しても箏に触れる機会をつくり、地域交流の促進や高齢者の健康増進に繋げる。
⑥発展性 (先駆性・展開性) (集客性)	①年2回の屋外演奏会「箏の調べ」を聴く機会を得た人や「箏三味体験会」参加者、老若男女問わず箏のやすらぎの響きは人生100年時代の安心・安全の生活の基盤を作る。 ②「箏三味体験会」は集中的に箏に向かって体験曲を仕上げ、仲間を作って主体的に「演奏・体験会」を開いて発展させる新たな視点・発想のこれまでにない取り組みである。他の事業の開始モデルとなり、他の地域・領域での活動モデルとして広がる事業となり得る。 ③和泉の国 JAZZ STREET・久保惣コンサートホールの演奏に参加しことわ会の事業目標—和泉市の恵まれた自然、歴史の魅力に触れながら、幼稚園児から高齢の人々が箏に親しむことにより、『スマイル(住まう・居る)』和泉市づくり—を広める。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します

### 収支予算書

事業の名称： 箏の音色が響くやすらぎの街づくり  
 -みんなの笑顔があふれる『スマイル（住まう・居る）』和泉市-

1. 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	積算根拠
支援金	218,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	63,000	参加費:350円×15人×12回
自主財源	156,050	有償ボランティア活動収入、会費
合 計	437,050	

2. 【支 出】 (単位：円)

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	172,000	演奏者謝礼（演奏会「箏の調べ」） 3,000円(×4時間)×2人×2回=48,000円 保育者謝礼 1,000円(×4時間)×2人×12回(体験会)=96,000円 1,000円(×7時間)×2人×1回(弾き初め会)=14,000円 1,000円(×7時間)×2人×1回(発表会)=14,000円
旅費	134,000	演奏者 2000円×2人×2回=8,000円 体験会スタッフ 1,500円×6人×12回=108,000円 弾き初め会スタッフ 1,500円×6人×1回=9,000円 発表会スタッフ 1,500円×6人×1回=9,000円
消耗品費	24,600	貸出用爪（マジックテープ付き）4,200円×3=12,600円 コピー用紙 A4 版 2,000円 インク 2500円×4=10,000円
食糧費	3,600	スタッフ作業時飲料代（5～10月） 100円×6人×6回=3,600円
印刷製本費	6,000	カラーチラシ 50円×100枚 白黒チラシ A3 版 10円×100枚
役務費	12,600	春・秋季屋外演奏会「箏の調べ」・弾き初め会の案内 はがき:63円×60人（コミセン「箏の体験会」全参加者の1/3）×3=11,340円 はがき:63円×20（関係幼稚園・小中学校 10、関係施設 10）=1,260円
使用料及び賃借料	84,250	貸箏（コミセン体験会）150円×21面×12回=37,800円 会場費（コミセン体験会；教養娯楽室） 750円×4(13時～17時)×12回=36,000円 会場費(シティプラザ発表会:翔泉亭) 10,450円
合 計	437,050	
対象経費	437,050	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。